



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月5日  
東

上場会社名 ユナイテッド株式会社

上場取引所

コード番号 2497

URL <https://united.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 早川 与規

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 山下 優司 (TEL) 03(6821)0000

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	6,557	△30.3	△942	—	△979	—	△945	—
2025年3月期第3四半期	9,415	△12.7	3,125	△37.0	3,072	△38.2	1,906	△28.8

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 △899百万円(—%) 2025年3月期第3四半期 △541百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	△25.00	—
2025年3月期第3四半期	48.56	48.53

(注) 2026年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	20,422	18,425	87.0
2025年3月期	24,842	21,770	84.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 17,766百万円 2025年3月期 21,046百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	24.00	—	24.00	48.00
2026年3月期	—	11.50	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	11.50	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	10,000	△16.9	△1,200	—	△1,250	—	△1,400	△36.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名) — 、除外 1社(社名) (株)ブリューアス

期中における連結範囲の重要な変更に関する注記

第1四半期連結会計期間において、キラメックス(株)が(株)ブリューアスを吸収合併したことにより、(株)ブリューアスが消滅したため、連結の範囲から除外しております。なお、当吸収合併後企業の名称は(株)ブリューアスになります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	40,412,690株	2025年3月期	40,412,690株
2026年3月期3Q	2,969,138株	2025年3月期	1,128,403株
2026年3月期3Q	37,822,533株	2025年3月期3Q	39,254,245株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

2026年2月5日に機関投資家及び証券アナリスト向けの決算説明動画を配信する予定です。動画中で使用する資料等については、当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善により緩やかに回復している一方、物価の上昇が続いていることや、不安定な世界情勢による景気の下振れリスク、物価上昇の継続による個人消費に及ぼす影響、金融資本市場の変動等の影響など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループは、パーパス「意志の力を最大化し、社会の善進を加速する。」に基づき、投資事業、教育事業及び人材マッチング事業を、今後の成長をけん引するコア事業として設定しております。そして、コア事業間での連携を強化し、シナジーを創出することで、独自性のある強みを築き、企業価値の最大化を目指してまいります。具体的なコア事業間の取り組みとして、教育事業でデジタル人材を育成し、人材マッチング事業において、育成したデジタル人材と投資事業における投資先スタートアップのマッチングを行うことで、投資先のバリューアップを図ってまいります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、教育事業及び人材マッチング事業で増収となったものの、投資事業で投資先株式の売却量が前年同期比で減少した影響により、売上高は6,557,952千円(前年同期比30.3%減)、営業損失は942,292千円(前年同期は営業利益3,125,047千円)、経常損失は979,411千円(前年同期は経常利益3,072,815千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は945,413千円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,906,127千円)となりました。

#### ① 投資事業

投資事業は、シード/アーリーステージを中心としたスタートアップ企業への投資を行っております。

当第3四半期連結累計期間は、投資先株式の売却量を前年同期比で減少させた影響により、売上高は322,306千円(前年同期比93.4%減)、セグメント損失は125,272千円(前年同期はセグメント利益4,062,785千円)となりました。

#### ② 教育事業

教育事業は、個別指導学習塾事業を運営する㈱ベストコ及びオンライン教育事業・スマートフォン向けアプリ開発事業を運営する㈱ブリュアスにより構成されております。

当第3四半期連結累計期間は、前第3四半期連結会計期間末から㈱ベストコを連結子会社化した影響で、売上高は2,712,405千円(前年同期比220.0%増)、セグメント損失は137,470千円(前年同期はセグメント損失331,147千円)となりました。

なお、㈱ブリュアスが運営するオンライン教育事業を2025年12月31日付で譲渡することを決定したことにより、当第3四半期連結累計期間において事業整理損68,250千円を特別損失に計上しております。

#### ③ 人材マッチング事業

人材マッチング事業は、スカウト送信代行、採用支援等のRP0（採用代行サービス）事業、人材紹介事業を運営するユナイテッド・リクルートメント㈱及びデザイナー特化型マッチング事業を運営する㈱リベイスにより構成されております。

当第3四半期連結累計期間は、人材紹介事業及びデザイナー特化型マッチング事業の拡大により、売上高は584,684千円(前年同期比18.2%増)、セグメント損失は41,954千円(前年同期はセグメント損失118,186千円)となりました。

#### ④ アドテク・コンテンツ事業

アドテク・コンテンツ事業は、ウェブ広告領域における広告プロダクトの開発・運営や、スマートフォン向けアプリやウェブサイトを通した様々なサービスを提供しており、ユナイテッドマーケティングテクノロジーズ㈱、フォッグ㈱及び㈱インターナショナルスポーツマーケティングにより構成されております。

当第3四半期連結累計期間は、フォッグ㈱の主力事業であるオンラインくじで一部大型案件が失注した影響により、売上高は2,950,353千円(前年同期比8.2%減)、セグメント利益は91,979千円(前年同期比61.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,419,565千円減少し、20,422,885千円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・現金及び預金は、剰余金の配当、法人税等の納付、投資事業における新規出資等により、前連結会計年度末に比べ5,980,790千円減少しております。
- ・その他流動資産は、未収還付法人税等の増加等により、前連結会計年度末に比べ665,066千円増加しております。
- ・営業投資有価証券は、投資事業における新規出資及び投資先株式の時価評価等により、前連結会計年度末に比べ628,494千円増加しております。

### (負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,074,527千円減少し、1,997,664千円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・その他流動負債は、事業上の預り金の減少等により、前連結会計年度末に比べ424,838千円減少しております。
- ・未払法人税等は、法人税等の納付等により、前連結会計年度末に比べ390,382千円減少しております。

### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,345,038千円減少し、18,425,221千円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・利益剰余金は、主に次の要因により、前連結会計年度末に比べ2,318,837千円減少しております。
  - ・剰余金の配当による1,373,424千円減少
  - ・親会社株主に帰属する四半期純損失945,413千円の計上
- ・自己株式は、(株)博報堂DYホールディングスとの間の親子上場関係の解消を目的として取得したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,067,902千円増加しております。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想は、2025年3月期通期決算短信で公表した数値から変更ありません。詳細は2025年5月12日に発表しました「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」をご覧ください。

### 2026年3月期通期連結業績予想(2025年4月～2026年3月)

売上高	10,000百万円(前連結会計年度比 16.9%減)
営業損失	1,200百万円(前連結会計年度は営業利益2,646百万円)
経常損失	1,250百万円(前連結会計年度は経常利益2,577百万円)
親会社株主に帰属する当期純損失	1,400百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益1,480百万円)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,611,361	6,630,571
売掛金	1,094,607	1,410,841
営業投資有価証券	7,702,045	8,330,540
棚卸資産	30,123	51,306
その他	318,584	983,650
貸倒引当金	△14,990	△15,739
流動資産合計	21,741,732	17,391,170
固定資産		
有形固定資産	378,201	355,182
無形固定資産		
のれん	509,293	414,713
その他	343,585	344,869
無形固定資産合計	852,878	759,582
投資その他の資産	1,869,638	1,916,950
固定資産合計	3,100,718	3,031,715
資産合計	24,842,451	20,422,885
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	973,424	859,792
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	61,488	47,288
未払法人税等	464,888	74,505
賞与引当金	37,850	19,437
資産除去債務	9,003	10,066
その他	1,223,910	799,071
流動負債合計	2,870,565	1,910,162
固定負債		
長期借入金	96,521	65,095
資産除去債務	22,273	22,407
繰延税金負債	82,832	-
固定負債合計	201,626	87,502
負債合計	3,072,191	1,997,664

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,923,019	2,923,019
資本剰余金	606,848	598,473
利益剰余金	18,010,430	15,691,592
自己株式	△898,112	△1,966,015
株主資本合計	20,642,184	17,247,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	404,420	519,560
その他の包括利益累計額合計	404,420	519,560
新株予約権	127,187	127,187
非支配株主持分	596,467	531,402
純資産合計	21,770,259	18,425,221
負債純資産合計	24,842,451	20,422,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	9,415,214	6,557,952
売上原価	3,908,480	4,349,068
売上総利益	5,506,734	2,208,883
販売費及び一般管理費	2,381,687	3,151,175
営業利益又は営業損失 (△)	3,125,047	△942,292
営業外収益		
受取利息	17,598	26,621
受取配当金	3	317
未払配当金除斥益	1,568	1,728
暗号資産評価益	7,902	-
その他	5,906	10,674
営業外収益合計	32,980	39,342
営業外費用		
支払利息	1,607	2,214
持分法による投資損失	5,141	-
為替差損	117	118
支払手数料	-	4,516
控除対象外消費税等	8,752	8,913
支払奨励金	66,544	51,328
その他	3,049	9,370
営業外費用合計	85,212	76,461
経常利益又は経常損失 (△)	3,072,815	△979,411
特別利益		
固定資産売却益	-	728
投資有価証券売却益	22,013	-
段階取得に係る差益	492	-
特別利益合計	22,506	728
特別損失		
減損損失	-	10,093
事務所移転費用	-	4,226
投資有価証券評価損	50,768	-
事業整理損	-	68,250
特別損失合計	50,768	82,569
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	3,044,553	△1,061,253
法人税、住民税及び事業税	1,101,556	144,128
法人税等調整額	26,171	△191,441
法人税等合計	1,127,728	△47,313
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,916,824	△1,013,940
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	10,697	△68,527
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	1,906,127	△945,413



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,916,824	△1,013,940
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△888,022	114,352
繰延ヘッジ損益	△1,570,333	-
その他の包括利益合計	△2,458,355	114,352
四半期包括利益	△541,530	△899,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△530,832	△831,627
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,697	△67,959

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月29日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,930千株を取得しました。また、2025年6月17日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式92千株を処分しました。これらの結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,067,902千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が1,966,015千円となっております。

(セグメント情報等)

## I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	投資事業	教育事業	人材マッチング 事業	アドテク・ コンテンツ事業			
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	—	846,020	493,093	3,214,652	4,553,766	—	4,553,766
その他の収益	4,861,447	—	—	—	4,861,447	—	4,861,447
外部顧客への 売上高	4,861,447	846,020	493,093	3,214,652	9,415,214	—	9,415,214
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	1,545	1,558	—	3,104	△3,104	—
計	4,861,447	847,566	494,652	3,214,652	9,418,318	△3,104	9,415,214
セグメント利益又は 損失(△)	4,062,785	△331,147	△118,186	238,230	3,851,681	△726,634	3,125,047

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△726,634千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、本社の管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとののれんに関する情報

当第3四半期連結会計期間において、(株)グローバルアシストホールディングス(現(株)ベストコ)の株式を取得し子会社化したことにより、連結の範囲に含めております。

これに伴い、「教育事業」において、のれんの金額が506,708千円増加しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	投資事業	教育事業	人材マッチング 事業	アドテク・ コンテンツ事業			
売上高							
顧客との契約 から生じる収益	—	2,705,609	579,682	2,950,353	6,235,645	—	6,235,645
その他の収益	322,306	—	—	—	322,306	—	322,306
外部顧客への 売上高	322,306	2,705,609	579,682	2,950,353	6,557,952	—	6,557,952
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	6,795	5,002	—	11,798	△11,798	—
計	322,306	2,712,405	584,684	2,950,353	6,569,750	△11,798	6,557,952
セグメント利益又は 損失(△)	△125,272	△137,470	△41,954	91,979	△212,717	△729,574	△942,292

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△729,574千円は、全額各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、本社の管理部門等に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前第3四半期連結会計期間より、教育事業における既存領域の強化を図るため、キラメックス㈱及び㈱ブリュアスを経営統合する取締役会決議を行ったことに伴い、㈱ブリュアスをアドテク・コンテンツ事業から教育事業に変更しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間において、「教育事業」におけるのれんの一部を減損損失として特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において10,093千円であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	114,330千円	151,889千円
のれんの償却額	20,290千円	84,487千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。